保存版

清須市廻間１丁目
花水木１・２丁目

水害手作りハザードマップ

2013年11月
清洲第8ブロック
自主防災本部

注意点

- 国道302号のアンダーパスは冠水しやすいため大雨時には通らない
- 側溝のふたと道路の間に段差のある所が多く、浸水時は要注意
- 側溝の上に花壇などを置くと、土が流れ出て側溝を詰まらせる可能性がある
- 小学校・中学校は水が引きにくいので、大雨・洪水警報発表時は早期帰宅ではなく、学校に残る判断も必要
- 大雨時、五条川の横山きもの店付近の堤防には近づくなと昔からいわれていた
- 防災無線の放送が聞こえない時、400-2913に電話して内容の確認を

凡例

- 避難所
- 一時避難所
- 水が早めに浸かりやすい場所
- 水が流れ込む方向
- マンホール
- フタの開いた側溝
- 避難路
- 標高（メートル） 8.5
- その他危険箇所

今後の課題

【私たちの課題・心構え】
- 側溝内にたまった土やゴミなどを清掃する必要がある（可能なら市からの通達で一斉に清掃を）
- 各家庭の駐車場入口に置かれたスロープ、浸水時は障害物となり得るので対策が必要
- あんしん・防災ネットのメール登録をするなど、積極的に防災情報を入手するように

【行政等との話し合い必要】
- 国道302号のアンダーパスに、水位が表示される電光掲示板やサイレン、警告灯などを設置してほしい
- 県道が浸水し川のようになることが多いため、排水を良くしてほしい
- 花水木保育園の地下にある貯水槽の運用に問題があるためか、豪雨時に排水ができず2011年9月豪雨の際も周辺が浸水した。雨量基準などの見直しをしてほしい
- 廻間第二公園内の池を埋め立ててほしい
- ヨシヅヤ清洲店と合同で避難訓練を行い、大雨時に店内に避難できないなどのトラブルを回避できるようにする必要がある
- 緊急時の防災無線、サイレンを鳴らしてから本文を伝えてほしい
- 排水路の流れ（どこを通って、どこに流れていくのか）を知りたい